

## イントロダクション

今年初めての会見であり、1年の景気見通しについて、少し触れたい。

悲観論が蔓延しているが、1年を通じて明るい材料が見えてくるだろう。具体的には、東日本大震災の復興費を盛り込む11年度の補正予算の効果が段階的に出てくること、新興国経済が底堅く推移すること、大統領選を控えるアメリカの政策の支えにより個人消費・設備投資が成長ペースを維持できることである。もちろん景気を成長へ導くための各国の金融緩和策がその裏打ちとなる。京都企業も次の成長の基盤を固める絶好のチャンスとして、前向きに商品サービスの開発、知恵産業の創出を進め、顧客創造・価値創造に取り組んでほしい。

## 京都商工会議所の動き

### ■京都商工会議所今年の抱負について（記者配布資料①）

現在、来年度の事業計画を策定中であり、その内容を念頭に3点に絞って申し上げる。

1点目は130周年記念事業の推進である。本所と京都の軌跡を振り返りながら、ニュー京商ビジョンセカンドステージに掲げる「3つのめざしたい姿」をイメージし、130周年記念事業の実施を通じて、「知恵産業のまち・京都」の実現を目指し、「会員とともに京都の活力を生み出す京商」を内外に強く印象付けたい。それが会員とのつながり向上や京商の発信力の向上、また知恵産業の認知度の向上につながる。

2点目は知恵産業の創造である。中核的な事業である「知恵ビジネスプランコンテスト」は、今年、3回目の実施となる。応募件数は前回とほぼ同じ件数で推移しているが、完成度の高いプランが多く寄せられており、実現性の高い知恵ビジネスが定着し始めたと感じている。2月22日に開催する「京都・知恵ビジネス大交流会2012」において、認定するプランの表彰式とプレゼンテーションを行う予定である。こうした本所の取り組みとともに、意欲的な中小企業をオール京都体制のもとで育てていく視点が大切である。京都産業育成コンソーシアムにおいても、知恵産業のまちの実現を目指すことで一致しており、府市の関連施策間の連携を図り、具体的な施策を展開していくことに力を注ぎたい。

3点目は、本所の中小企業支援体制のさらなる強化・充実にも努めたい。昨年12月には、京都市から経営相談窓口の一本化など、本所との新たな関係の構築が示され、経営支援面での連携体制が強化されるだろう。本所の経営相談業務も顧客である中小企業のニーズや実情に合わせて、さらなる業務の改善や質の向上に取り組むたい。

震災などを契機とした社会構造の変化に伴い、私たちには「革新と創造」が求められている。本所設立以来130年間の京都の革新の歴史を振り返り、京都産業の新しい成長を創造する知恵ビジネスの誘発を図りつつ、中小企業や社会のニーズをとらえ、京商自身も新しい体制を整える…。そんな1年にしたい。

### ■130周年記念事業の概要について（記者配布資料②）

本所の130周年記念事業について、その概要が固まりつつある。記念式典など各種関連事業とともに、京都の近代化の歴史を紐解き、次代を担う新しい産業を生み出す契機となるような「京都・知恵産業ウィーク」を大きく展開したいと考えている。

記念式典については、創立記念日である10月9日に本所の協働パートナーを広く招き開催する。また、日ごろの感謝の気持ちを込めて、京商らしく会員をもてなす「会員のつどい」を実施する。そのほか、京商の歴史と将来像を織り込んだ記念誌の発行や、京都市の理解・協力を得て、烏丸通の中央分離帯への樹木の植栽などの事業を行う予定である。

「京都・知恵産業ウィーク」については、未来に向かって新たな知恵の創造につなげるイベントとして「京都産業まつり」と、産業観光として「みやこの知恵めぐり」を実施する。「京都産業まつり」では知恵産業のモデル的な企業や最先端テクノロジーの企画展示など、子どもから大人まで楽しめるさまざまなイベントである。また、「みやこの知恵めぐり」では、企業の製造現場や研究

所、産業遺産、非公開庭園など、京都企業の知恵の現場を見学できるテーマ別のコースを準備し、新しい産業観光を提案したい。

### ■関西6商工会議所広域観光トッププロモーションについて（記者配布資料③）

広域連携によるインバウンド観光を推進するため、関西の6商工会議所（大阪・京都・神戸・大津・奈良・和歌山）が連携して、プロモーションツールの作成を中心に、検討を進めてきた。顧客であるアジアの観光客の視点から、関西各地の魅力を改めて検証し、観光資源や産業観光の紹介と、観光ルート例の提案を取りまとめた。インセンティブツアー受け入れにおいては、通常では訪問が難しい工場の視察会などにも対応できるよう、会員企業などに協力を求めている。

また、今年6月7日から9日の3日間、中国の上海と広州で6商工会議所トップによるプロモーションを実施する。経済団体独自でプロモーション団を派遣することは全国的にも珍しく、経済団体同士のネットワークを生かして、現地の経済団体トップとの懇談や有力企業に対するプレゼンテーションなどを実施する予定である。

インセンティブツアーの誘致による富裕層の誘客は、大きな経済波及効果とともに、関西各都市のブランド発信につながる。観光の質的転換を図る観点から、今後も戦略的に取り組んでいきたい。

### 記者からの質問事項

（京都・知恵産業ウィークについて）

■海外からの観光客は、例えば任天堂のような企業に行ってみたいという声をよく聞く。こうした企業にも産業観光への協力要請を行っているのか？

そうあることが好ましいが、本日の発表内容は「京都・知恵産業ウィーク実行委員会」で概ねの方向性が了解されたものであると理解いただきたい。どの企業の協力を得て、産業観光でどこを訪ねるかは、今後計画を具体的に進める段階である。皆さんのご期待に最大限添えるものにしたい。

■会頭の肝煎り事業だが、どのような観点から塚本副会頭を実行委員長に指名されたのか？

「京都・知恵と力の博覧会」の際も本所の実行委員長を務めていただいております、それを引き継ぐ形での指名である。

（6商工会議所トッププロモーションについて）

■具体的にどの会議所の会頭が参加されるのか？

京阪神の会頭は参加が確定しており、他3人の会頭については、現在調整中と聞いている。

■訪問予定の具体的な企業名や数などを教えてほしい。

これからの作業として取り組んでいくこととしている。

以 上

## 「続・大展宏图」～新たな顧客創造・価値創造～

明けましておめでとうございます。本日は山田知事、門川市長、京都選出の国会議員のご来賓の方々をはじめ、多くの皆様にご出席いただき、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

今年の干支は壬辰(みずのえ・たつ)ということですが、辰という字は理想に向かって辛抱強いくいろいろな妨害や抵抗と闘いながら歩を一步ずつ進めていくという、そういう一年になるそうであります。昨年は滅多にない激動の一年でしたが、今年は平穩無事のもと東日本大震災からの復興元年として、日本経済も京都経済も、明日の成長に向けて一步一步着実に歩みを進めていく、そんな明るい一年になることを願っています。

また、今年も被災地との思いを共有し、復興再生に京都経済界として引き続き絆を大切にしながら支援し、社会への責任を果たしていく年にしたいと、皆さんと誓い合いたいと思います。

また、今年の世界の冷戦構造が崩壊して20年になります。世界の主要国で行われます首脳選挙あるいは政権交代で、世界は新しい秩序を形成していく、そういう一年になりそうです。それが、世界政治あるいは経済に大きく影響を与えていくという意味では、一年間皆様と一緒に注視していく必要があるのではないかと思います。

さて、昨年百年に一度といわれる大震災を経験した我々日本人は、本当の意味での幸せとは何かを考えさせられる一年でありました。価値観そのものが大きく変化していくきっかけになったのではないかと思います。先ほど復興元年と申し上げましたが、今までの効率あるいは生産性に重点を置いた価値観では、企業経営における復興に向けて、あるいは持可能社会の成長に向けて、必ずしも成功はあり得ないと考えています。今、成長のために大切なことは、これまで以上に人間性の追及や自己実現に重点を置く新たな価値観のもとで「革新と創造」、いわゆる「イノベーションとクリエイション」を始めることです。

そこで、私なりに考えている「革新と創造」が求められる社会構造の変化について4点申し上げます。

1つ目は、エネルギー問題にどう向き合っていくかであります。すなわち原発中心のエネルギー政策が地産地消型の再生可能エネルギーに変わっていく中で、その変化の中で我々産業界としてエネルギーの消費を抑えながらいかに成長を目指していくのかを考えなければならないということです。

2つ目は、世界の貿易構造が大きく変わっていくということです。ご存知の通り政府はTPPへの交渉参加を決断し、日中韓FTA交渉も始まる見通しとなりました。日本では今後、人口減少が進む中、国際的に広い貿易圏に入ることによって、海外でのM&Aを含めて直接投資の収益を国内に還元し、その利益で新たな内需の成長と熟練度の高い雇用を創出することが可能になると考えています。京都の製造業には、そこに生き残るチャンスがあると考えております。いずれにしても地元産業界は規模の大小を問わず、真の意味でのグローバル社会という舞台の中で戦っていかなければならないということです。

3つ目は、地域主体の社会構造が変わっていくということです。関西広域連合が発足して一年が経ちました。国や府、市といった行政単位を越えて地域のことは地域でやっていく地域主権が

進んでいくということです。

その取り組みの一つとして、昨年暮れに京都・大阪・神戸の広域で枠を越えて共同申請をしていた「関西イノベーション国際戦略総合特区」が指定されました。グリーンイノベーションやライフイノベーションの分野で、関西をアジアに向けての一大拠点とする取り組みが今年から始まることとなります。各地の強みとオール関西による相乗効果を発揮することで、地域の成長と雇用拡大に結び付けていく必要があると考えております。そういった地域主権の流れの中で、京都が都市間競争に勝つためには、産業の活性化はもとより京都ブランドという都市格の向上による「京都力」をいかに高めていくかが大切となります。

4つ目に、一番大きいことは我々の顧客であります生活者あるいは消費者である人々の価値観が大きく変わり、新しい生き方、暮らし方、街のあり方など、ライフスタイルそのものに新しいニーズが生まれてくるということです。

我々京都の経済人は以上の変化をしっかりと見極め、将来の確かな未来図を持ち、新たな社会の課題に次々と挑戦し、明日の成長に向けて「新たな顧客創造・価値創造」を目指して突き進んでいかななくてはならないと考えています。これからの京都企業は、中国や新興国企業との「コスト競争」ではなく、いかに世界で求められている価値を創造するかという「価値競争」に勝つことがより一層求められています。そのことが企業の社会的責任を果たしていくことにも必ずつながると考えています。京都には「コスト競争」から「価値競争」への変化に対応できる強みと知恵を持っていると私は信じております。

次に4団体の今年の取り組みについて少しご紹介しておきます。

今年は京都商工会議所の創立130周年を迎えますが、現在会議所が取り組んでおります「知恵産業の創造」は、言い換えれば社会構造の変化による新たなニーズを捉え、内需を支える元気な中小企業を数多く生み出していこうという取り組みであります。こういった取り組みを様々な記念事業を通じて国内外に広く紹介し、日本の明日を京都から切り拓いていく年にしたいと思っております。

また、経営者協会では最大の懸念事項である雇用促進と人材育成、経済同友会では社会の変化の中で、本来の幸福感やその尺度を見直そうという提言、工業会は技術やものづくりの面から環境、省エネ・創エネといった新しい社会ニーズに対応する取り組みをより一層進めておられます。

今後も4団体それぞれの強みを活かし、連携強化していきたいと思っておりますが、所属する相互の会員の立場になって考えますと、京都の経済団体の力をさらに結集させることが必要ではないかと考えております。そのために昨年、京都府・京都市・会議所・工業会の4者共同で設立した「京都産業育成コンソーシアム」も、今年は本格的に産業育成に向けて事業に取り組んでまいります。それによって、是非とも時代に相応しい新しいベンチャー企業の創出に挑戦してまいります。

また、今年は京都府・京都市の協力も仰ぎながら、オール京都で「京都経済センター」のような中核施設の設置構想を是非とも検討して参りたいと思っております。そういった取り組みについては、皆様方のお知恵やご意見を頂戴しながら進めていきたいと思っております。

結びに当たりまして、昨年のお正月に、私は「大展宏図」という中国の言葉を申し上げました。

「大展」とは文字通り大きく展開するという意味で、「宏図」とは大きな計画・立派な施策のことを意味しております。

私はあえて今年も「続・大展宏図」を合言葉としたいと思います。先ほど申し上げた通り、社会構造の変化によって30年後、50年後の将来の日本、関西、京都がどのようにあるべきか、復興元年となる今年には文化・学術・産業に係るそういった大きなビジョンを描き、大きく展開していく一年にしなければならないと思っています。幸い京都には「耐えて守る文化・風土」と「常に世に先駆ける文化・風土」があります。その両極ともいえる文化・風土を融合させることで、京都は必ずや我々が思い描く理想の都市に向かって前進していくと私は信じております。

それでは、皆さまお一人お一人が、それぞれの立場で「冒険心と知恵」を十分に発揮していただき、京都の新しい未来を切り開く昇り龍のように勢いのある一年にしていく、元気、勇気、笑顔に満ち溢れた年になりますことを心から祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

平成24年1月5日

京都商工会議所  
会頭 立石義雄

# 京都・知恵ビジネス大交流会2012

**ベストセラー『ストーリーとしての競争戦略』著者:楠木建氏 来場!**

京都商工会議所では、京都に生き続けるさまざまな知恵や自社の強みを生かして、新たな顧客創造を図ろうとするビジネスを応援しています。京都ならではの知恵を持った事業者が一堂に会する大交流会で、貴社の「知恵の使いどころ」や「強み」について考えてみませんか。

**日 時**

平成 24 年 2 月 22 日(水) 14:30~19:00

**定 員**

300 人(先着順)

**会 場**

京都ホテルオークラ(4階)「暁雲の間」 [京都市中京区河原町御池]

**参加費**

**無 料** ※ビジネス交流懇親会は、参加費 2,000 円(当日、会場で拝受いたします)

**内 容**

14:30~

## 記念講演「ストーリーとしての競争戦略」

講師: **楠木 建氏** (一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授)

1964 年東京生まれ。92 年一橋大学大学院商学研究科博士課程修了。一橋大学商学部助教授および同イノベーション研究センター助教授などを経て、2010 年より現職。専攻は競争戦略とイノベーション。著書に、『ストーリーとしての競争戦略: 優れた戦略の条件』(東洋経済新報社)などがある。



## 第3回知恵ビジネスプランコンテスト認定プラン認定証授与式

### 認定プラン事業者のプレゼンテーションと総括

17:30~

### ビジネス交流懇親会 ※有料(1人2000円・当日現金)

認定プラン事業者をはじめ、京都で新しい試みに挑戦する事業者の情報交換会

**申込締切**

2 月 15 日(水)

**申込方法**

FAX、E-mail、本所ホームページからお申込みください <http://www.kyo.or.jp/chie/>

**主催・お問い合わせ**

京都商工会議所 知恵産業推進室

TEL 075-212-6470 FAX 075-212-8871 E-mail bmpj@kyo.or.jp

京都・知恵ビジネス大交流会 2012 申込用紙 (FAX:075-212-8871)

貴社名: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_ Eメール: \_\_\_\_\_

御出席者

御所属・御役職	御 芳 名	交流懇親会(いずれかに○)	
		参加	不参加
		参加	不参加
		参加	不参加

※ ご記載頂いた個人情報は、本所事業の実施運営にのみ利用します。

## 創立130周年記念事業の概要について

### ■基本方針

- ・ニュー京商ビジョン 2nd Stage に掲げる3つのあるべき姿を念頭に、130周年記念事業の実施を通じて、「知恵産業のまち・京都」の実現を目指す。
- ・「会員とともに京都の活力を生み出す京商」を強く印象づける。
- ・本所の協働パートナーを通じてこれからの京商を発信していく。
- ・府・市民に対する「京商、知恵産業、京都企業」の認知度を高める。

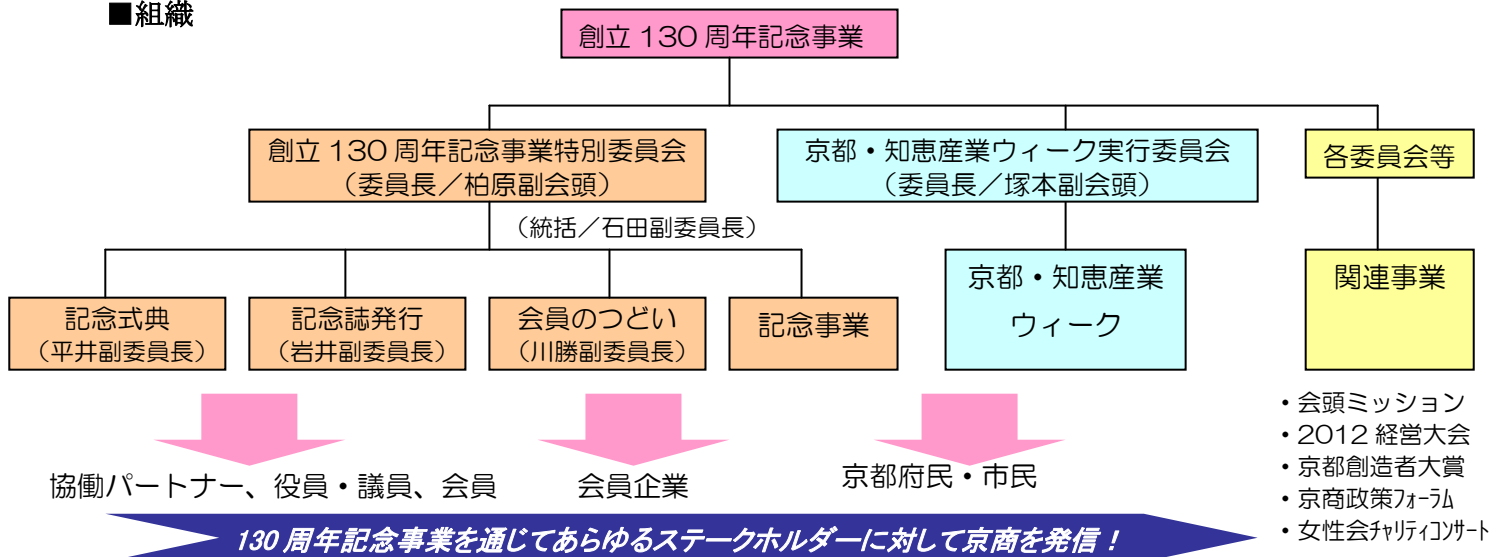
→継続事業の充実とともに、新しい京都、京商を創造する事業の展開を目指す。

京都の未来の創造に向けた、地域、産業のビジョンを共有していく

### ■事業内容

- ①創立130周年記念式典や記念誌の編纂を通じて、広く関係者(協働パートナー)に対して京商の活動、目指す姿を発信する。
- ②継続事業の充実とともに、会員向けの事業を実施し、会員とのつながりを強化する。
- ③創立130周年を記念し、京商の活動(まちづくりへの貢献など)を後世に伝えるシンボリックな事業を展開する。
- ④「京都・知恵産業ウィーク」の開催を通じて、京都産業の力強い姿を広く府民・市民等に紹介し、「知恵産業のまち・京都」を発信する。

### ■組織



### ■130周年記念式典(案)

日 程:平成24年10月9日(火) 10:30頃～ \*同日は本所創立日

会 場:京都ホテルオークラ

参加者:約350名程度(来賓、本所役員議員、経済団体、産業支援機関など)

コンセプト:130周年の節目にあたり、役員・議員をはじめ、さまざまな協働パートナー(国、京都府・市、日商・関係商工会議所、経済団体、産業支援機関、大学など)を招待し、京商の姿を広く発信していく。

10:30～	開会(アトラクション)
	式辞(立石義雄/京都商工会議所 会頭)
	物故者追悼(京都商工会議所役員・議員/平成14年以降)
	来賓紹介・祝辞(経済産業大臣、京都府知事、京都市長、日本商工会議所会頭)/祝電披露
	映像を使った京商事業の紹介(著名人からの激励メッセージ等含む)
	創立130周年記念式典宣言
	閉会挨拶(柏原康夫/京都商工会議所 副会頭・創立130周年記念事業委員長)
12:00～	会食

## ■記念誌の編纂(案)

目的:創立130年にあたり、主にこの10年間の活動を振り返る記念誌を編纂するとともに、「知恵産業のまち・京都」に向けての提言、京都の将来像についてのビジョンなど、未来の京都の姿を内外へ発信する。

<コンセプトイメージ>本所が130年の歴史の中で京都経済、京都のまちとどのように関わり、その発展過程でどのような役割を果たしてきたか。また、京都の将来ビジョンを提示し、未来への飛翔を目指す内容とする。	
①はじめに	立石会頭挨拶、関係者祝辞等
②京都未来懇談会(仮称)	京都の将来像についての座談会など/テーマ設定による役員・議員関係コメント
③10年の活動	日本経済・京都経済の動き/本所建議・要望・調査・イベント等活動報告
④編集後記	

## ■会員のつどい(案)

日程:平成24年10月9日(火) 17:30頃～

会場:京都ホテルオークラ

参加者:700名程度(有料)

コンセプト:会員に対する日頃の感謝の気持ちを込めて、会員が130周年記念の節目を皆で分かち合う交流の場、楽しむ場を提供する。

17:30～	オープニング・アトラクション
	開会挨拶(立石義雄/京都商工会議所 会頭)
	乾杯発声(着席ビュッフェ形式)
	アトラクション(京都縁の著名人・芸能人によるトークショーなど)
	ステージイベント(大抽選会/各部会・正副会頭提供品など)
19:00～	閉会

## ■記念事業(烏丸通の街路樹整備)

趣旨:創立130周年を記念し、緑豊かな美しい京都の町並みを後世に残していくためのシンボリックな事業を行う。

内容:本所が立地している烏丸通は、京都市街地の南北を貫く大通りとして、また、京都の玄関口である京都駅から京都御苑を結ぶメインストリートとして永年市民に親しまれ、愛されている。130周年を契機に、烏丸通を京都の景観に配慮した緑豊かな道路として整備し、後世へと引き継いでいくため、烏丸通の中央分離帯への植栽を実施する。

**\*130周年記念事業としては、丸太町～御池間の中央分離帯への植栽を実施する。**

【経過】 2011.11.29	常議員会で京都市への要望書の提出承認/要望書の提出
【今後】	植栽に必要な経費について、京都市の事業実施が確定した後、寄附等を募っていく



## 京都商工会議所創立 130 周年記念事業 「京都・知恵産業ウィーク」開催について

京都商工会議所は、平成 24 年 10 月に創立 130 周年(設立明治 15 年)を迎えます。これを記念し、京都産業の近代化の歴史を紐解き、京都に息づく「知恵」にふれるとともに、次代を担う新しい産業の胎動を、会員事業所をはじめ、京都府民・市民の皆様と共有し、‘強い地域づくり’、‘強い産業づくり’に資するべく、展示・体験イベント「京都産業まつり～実感！体験！京都企業の知恵と未来～」、京都産業観光ツアー「みやこの知恵めぐり」から構成する「京都・知恵産業ウィーク」を実施する。

### 記

#### 実施主体

「京都・知恵産業ウィーク」実行委員会 委員長 塚本 能交（本所・副会頭）

#### 対象

広く京都府市民 及び 会員事業所をはじめとした京都企業

#### 実施時期・場所

(1) 展示体験イベント「京都産業まつり～実感！体験！京都企業の知恵と未来～」

日時 平成 24 年 10 月 27 日（土）、28 日（日）10:00～17:00

場所 みやこめっせ 3F 第 3 展示場（約 4,000 m<sup>2</sup>）

(2) 京都産業観光ツアー「みやこの知恵めぐり」

日時 平成 24 年 10 月 22 日（月）～10 月 28 日（日）（予定）

場所 会員事業所の工場・研究所、庭園、文化施設など

#### <モデルコース案>

琵琶湖疏水と流水の銘庭コース	京都の近代化の礎となった琵琶湖疏水と、その流水を取り入れた銘庭を庭師とともに巡る。
京都企業超高層オフィスコース	地域に根付く京都企業の発展の象徴ともいえる超高層オフィスと、企業ミュージアムを巡る。
最先端テクノロジーコース	研究開発型企業の中央研究所を巡り、先端のテクノロジーにふれる。
京都産業史コース	京の近代化の歴史を辿りながら、京都の進取の精神と最先端のテクノロジーの現場を見学。
エンタテインメントコース	時雨殿や撮影所をはじめとした京都のエンタテインメント施設、テーマパークを巡る。
近代建築コース	「関西建築界の父」と言われ、京都にも数多くの時代を代表する建築を残した建築家 武田五一のゆかりの建物を巡る。
染織・ファッションコース	「着倒れ」と称される京都の染織の製造現場や長年收藏されたコレクションを見学。西陣・室町を中心とする日本の和装の総本山・京都の技と心を学ぶ。
花街コース	歌舞練場や御茶屋など、華やかな花街の世界と、これを支える人々の素顔にせまる。

展示体験イベント「京都産業まつり～実感！体験！京都企業の知恵と未来～」  
事業詳細

①展示

京都経営の真髄 「家訓・社訓及び経営理念」展	京都には創業 100 年を超える多くの老舗が脈々と伝承し、今日を迎えている。その根幹を成す各社の家訓、社訓並びに経営理念を一堂に展示し、高い倫理性と経済性を兼ね備え、地域とともに発展してきた京都経営の真髄を探る。
進取の精神 ～京の近代化と産業界の果たした役割～	琵琶湖疏水の整備や水力発電、市電の開通、内国勸業博の誘致など、京都産業の近代化の礎となった様々な勸業施策と産業界の動きを草創期の会議所が果たした役割とともに紹介。
時代を拓いた「京の逸品」展	京都企業の日本初・世界初の製品・取り組みや、伝統技術を先端分野に活用した商品など、会員事業所の源を形成した製品、社運を開いた製品等を紹介。
未来にチャレンジする京都企業	知恵ビジネスプランコンテスト認定企業やクリエイティブ産業モデル選定企業、京都プレミアム出展企業など、自社の強みを活かして顧客創造を行っている「知恵産業」モデル企業や世界的なハイテク企業、大学や研究機関による先端テクノロジーなど、未来にチャレンジする京都企業群の展示を行う。

②交流プラザ

体験学習ゾーン	環境対策特別委員会「小学生への環境学習事業」の特別編、女性会や青年部の主催による体験イベントを実施する。
フードコート	食品・名産部会を中心に一流の老舗料亭の味をリーズナブルな値段で提供する。
バザールコート	京の名産品や会員事業所の新商品などを特別価格で提供。

③ステージ

ステージイベント	京都検定クイズ、著名人を招いてのトークショーなどを企画検討。
オープニングイベント	オープニングとともに会場の雰囲気盛り上げる 130 周年に相応しいオープニングを企画検討。

※本企画は平成 24 年 1 月 24 日現在のもので、事業の進捗とともに変更する場合があります。

以上

平成24年1月24日

京都経済記者クラブ 記者各位

関西6商工会議所広域観光推進委員会

(構成：大阪・京都・神戸・大津・奈良・和歌山各商工会議所)

## 関西6商工会議所 広域観光トッププロモーションの実施について

急増する東アジアからの観光客、とりわけ富裕層の取り込みをはじめ、企業や団体などが実施するインセンティブツアーの招致は、大きな経済波及効果が期待されるだけでなく、関西各都市のブランド発信につながるなど、観光の質的転換を図る観点からも戦略的に取り組む必要があります。

このため、関西の6商工会議所が連携して、下記の通り、東アジアの経済団体など関係機関へのトップセールスを実施し、現地経済界の主要な企業経営者とトップ同士の懇談を行います。併せて、商工会議所の強みである会員企業のネットワークを活用して観光資源を掘り起こし、インセンティブツアーの企画担当者等に誘致活動を行います。

1. 日 程 平成24年6月7日（木）～9日（土）
2. 方 面 中国 / 上海、広州
3. 参加者 大阪・京都・神戸・大津・奈良・和歌山各商工会議所の会頭  
(予定)
4. 訪問先 各地工商連合会などの経済団体トップおよび現地有力企業
5. 方 法 トップ会談、観光セミナーなど

経済団体の強みを活かし、現地経済団体幹部等とトップ同士親しく懇談するとともに、現地有力企業に対するプレゼンテーションを実施することで、富裕層の誘客とインセンティブツアーの誘致につなげる。

以 上

添付資料：関西観光ガイドブック「ようこそ ワンダフル関西（ダイジェスト版）」

お問合せ先 京都商工会議所産業振興部（担当：西岡）

TEL：075-212-6442

# ようこそ ワンダフル関西

ダイジェスト版

関西6商工会議所 大阪/京都/神戸/大津/奈良/和歌山

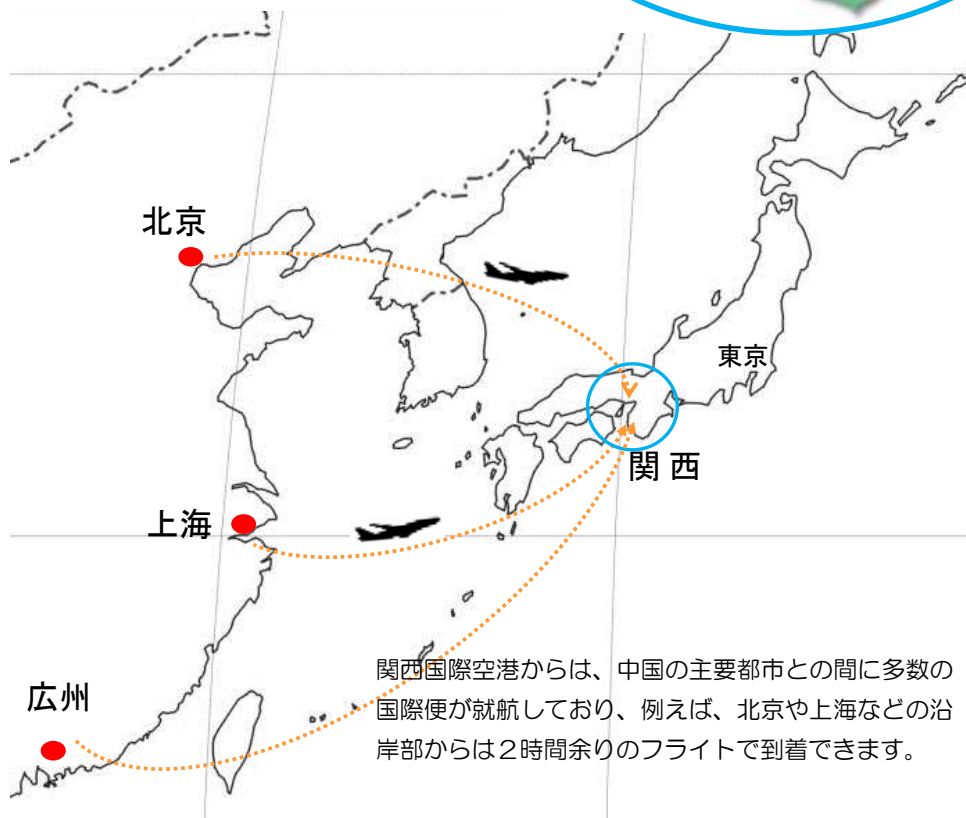
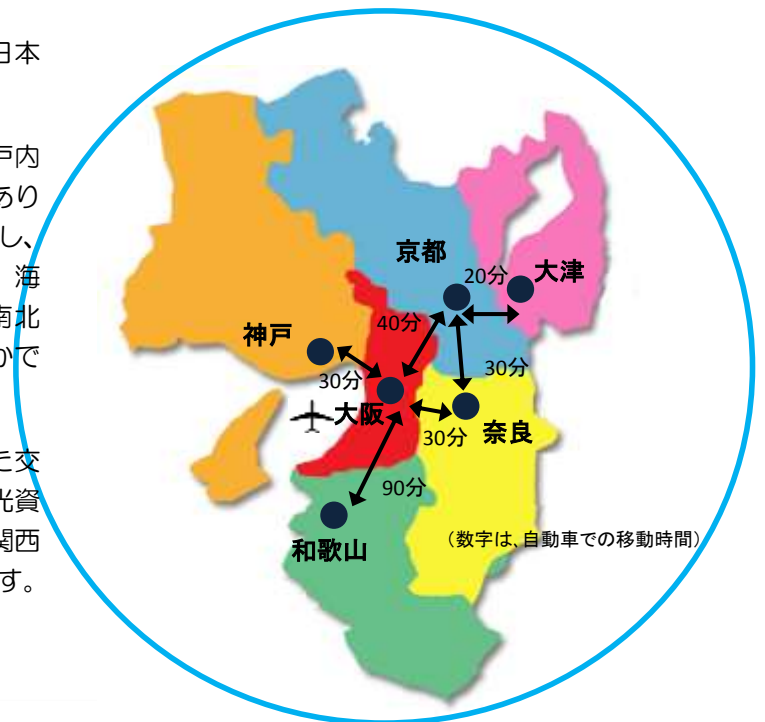
地元経済界がお勧めする上質の関西観光

## 関西へ行こう! 表情ゆたかなコンパクト関西 自由に周遊できる地域

西日本最大の都市・大阪、古都・京都を含む西日本の中心地、関西。

北は日本海、南は太平洋、西は内海である瀬戸内海に面し、東部には日本最大の湖・琵琶湖があります。南部は年間を通じて温暖であるのに対し、北部は冬には深い雪に覆われます。山があり、海があり、四季折々の美しさを見せる自然。南北300km、東西200km。一定の圏域の中での自然環境の多様性は日本有数です。

新幹線や鉄道、高速道路など、各地は発達した交通網で結ばれています。近距離内に多くの観光資源があり、バラエティ豊かで、密度の濃い、関西ならではの旅行プランを立てることができます。



## 至近距離で個性を競う都市 それぞれに日本ナンバーワン

関西では、各地で異なる風土を生かして個性的な都市がつくられてきました。それぞれに日本一の個性を持つ都市です。

### 大阪「千客万来都市」

海に近い低地に、堀をめぐらすことで水運を確保し、古くから日本の商都として栄えてきた(現在の水面面積も日本一)。

昼間に流入する人口比率は日本最大で、いまでも西日本の経済の中心地。登録外国人比率も日本一で、日本でもっともエネルギーギッシュな都市である。



### 大津「go. biwako」

周囲 235km の琵琶湖は日本最大の湖。環境保全のための登録湿地面積も日本最大で、多様な生物が生息。世界最大の貝塚が確認されたように、昔から水と親しむ暮らしがあり、関西のウォータースポーツのメッカとなっている。



### 奈良「和(日本)の発祥」

肥沃な土地と豊かな山に恵まれ、日本で最初に都が開かれたのが現在の奈良。シルクロードの終着点でもあり、国際色ゆたかな日本文化の基礎を築いてきた。史跡が多く、国宝建造物の 29% が奈良にある(日本一)。奈良一刀彫、素麺、墨、筆など、和文化を担う産業も盛ん。



### 京都「知恵産業のまち」

山紫水明の盆地の中で、長く栄えてきた日本を代表する都。さほど豊かな資源があったわけではないが、知恵を出すことで価値あるものを創り続けてきた。歴史や文化に厚みがあると同時に、世界初のゲーム機のメーカーを輩出するなど、革新を生み出す風土がある。



### 和歌山「海と山が会える南国聖地」

日本最大の半島「紀伊半島」は、海岸線の変化に富み、深い山々があり、信仰の地としても栄えてきた。温暖な気候で、ミカンや梅、柿の生産量、マグロやタチウオの水揚げ高などが日本一で、多種多様な山の幸、海の幸に恵まれている。関西を代表する保養地でもある。



### 神戸「流行発信都市」

穏やかな内海に面し、急峻な地形であることから天然の良港として、関西の国際物流を担ってきたのが神戸港。国際交流のなかで、絶えず新しいものを取り込み、ファッションやスイーツなどの産業を生み出し、神戸らしくデザインし続けてきた。





## クールジャパンの最前線 共存する伝統文化と最先端



### ★ 卓越した伝統文化 四季折々の歳時記

日本の中でも、とくに日本らしいのが関西です。

日本全国で登録されている世界遺産 16カ所のうち、5カ所が関西にあり、美術工芸品、建造物のどの国宝も過半が関西に集中しています。古来からの文化芸能、行事はいまも引き継がれ、各地で四季を通じて盛んな祭りが行われています。日本の本物の文化に触れることができ、また、参加・体験できる催しも多数あります。

### ★ 最先端を追求する関西風土

長い歴史を蓄積しながらも、最先端を追求し、チャレンジし続け新たな価値を生み出すのも関西の特徴です。大学や研究機関も集積し、数多くの国際会議や企業ミーティングも開催されています。時代をリードする企業群や商品やサービス、都市空間などに出会えるのも関西ならではの大きな魅力です。



### 関西オンリーのセールスポイント3

## 間口が広く 奥行きが深い食文化

古くから政治経済の中心地であった関西には全国各地から多様な食材が集まり、地域内でも豊かな海の幸、山の幸が産出されることから、日本のなかでも群を抜いて、幅が広く、しかも奥行きが深い食文化を築いてきました。

手軽に楽しめる料理もあれば、いっぽうでミシュラン三ツ星店も多数あります。バリエーションは豊富で、日本料理だけでなく、一流料理人による世界各国の多彩な料理も堪能できます。



### 関西オンリーのセールスポイント4

## 都心からアクセスしやすい 美しいドラマチックな自然

関西は世界有数の経済圏を形成する一方で、海や山、川など豊かな自然環境も比較的近距离にあります。エネルギーな都心の空間を楽しみながらも、美しい自然環境に容易にアクセスでき、壮観な風景の中でのドラマチックな体験もできます。

### 古くからのチャレンジ精神の現れ 関西の主な世界ナンバー1

- 125m、世界でもっとも長い木造建造物、京都「三十三間堂」
- 世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」を発売（日清食品）
- 世界最大の木造建築物「東大寺」
- 世界初の青いバラを開発（サントリー）
- 二足歩行ロボットによる世界初のフルマラソン大会を実施（大阪）
- 全長 3911 メートル、世界一長いつり橋「明石海峡大橋」
- 計算速度世界一のスーパーコンピュータ「京」
- 西暦 607 年に創建、世界最古の木造建築「法隆寺」
- 世界初、ニットウェアを一着まるごと立体的に編み上げる製法を開発（島精機製作所）
- 海面下 10 メートル、世界で最も深い場所にある郵便ポスト（和歌山）
- 1804 年、世界で初めて全身麻酔手術を行った医師「花岡青洲」

## 先進のクールジャパン 見学可能な主要産業施設

ユニークな企業の研究開発や生産の最前線を視察し、交流することは、参加者にとって大きな知的刺激となり、旅行の内容を充実させることとなります。

中国語での案内あるいは通訳を同行いただければ見学可能な産業施設を、以下に例示紹介します。

### 先端技術

総合電機製造 パナソニックセンター／大阪

センサー オムロン／京都

分析機器 堀場製作所／京都

セラミック 京セラファインセラミック館／京都

鉄鋼業 カワサキワールド／神戸

最新物流システム 日に新た館／大津近郊／日野

### ファッション

ジュエリー TASAKI パールプラザ／神戸

ファッション 神戸ファッション美術館／神戸

カシミア 深喜毛織／大阪

染物加工業 京都紋付／京都



### 生活・ものづくり



事務機器 コクヨ 大阪ショールーム／大阪

魔法瓶 まほうびん記念館／大阪

エネルギー 大阪ガス ガス科学館／大阪

防災 津波・高潮ステーション／大阪

住宅建設 大和ハウス総合研究所／奈良

紀州備長炭 発見館／和歌山

筆 あかしや／奈良

香木 山田松香木店／京都

### 食文化

日本酒 沢の鶴資料館／神戸

ウイスキー サントリー山崎蒸溜所／大阪

酒 中野BC／和歌山

ビール アサヒビール吹田工場／大阪

宇治茶 丸久小山園／京都

梅干 なかた梅干工房 中田食品／和歌山

ラーメン インスタントラーメン発明記念館／大阪

たこ焼き 山岡金属工業 夢工房ミュージアム／大阪



# 卓越のパーティースペースのご案内

関西でしか経験できない、とっておきのパーティーを、人数や予算などに応じて様々な場所で開催することができます。オンラインのパーティーをお楽しみください。

## 大津・琵琶湖汽船・ミシガン

琵琶湖の南部をゆっくり周遊する大型の観光船。後部の大きな水車(外輪)が特徴で、遊覧だけでなく、ランチクルーズやディナークルーズとしても楽しめる。

## 京都・お茶屋

京都の中でも由緒正しい宴席。伝統芸能を身に着けた「舞妓」の歌舞などを鑑賞し、また一緒に遊びながら、京懐石料理を楽しめる。

## 大阪・がんこ平野郷屋敷

17世紀頃に豪商が建築したとされる日本家屋。すし体験など日本文化を楽しめる催し物も行われる。

## 大阪・太閤園

四季折々に美しい表情をたたえる庭園と由緒ある歴史に彩られた竹まいは、まさに世界のVIPをお迎えするにふさわしい大阪の迎賓館。

## 神戸・六甲山ホテル

1,000万ドルの夜景を背景に、ジンギスカンや和洋を組み合わせた料理が楽しめる。近隣には植物園やゴルフ場があり、冬場は人工スキー場もオープンする。

## 奈良県新公会堂

能楽ホールとレセプションホールを有しており、能楽などの伝統芸能はもとより、国際会議、各種イベントやフォーラムなどにも活用できる。

## 大津・滋賀県立芸術劇場「びわ湖ホール」

卓越した音響・照明空間を醸し出す大・中・小ホールを備え、国際会議・学会開催などのコンベンションに最適。ホワイエでパーティーも開催できる。

## 大津プリンスホテル

琵琶湖畔にたたずむ、超高層38階のホテルと国内最大級の規模を誇るコンベンションホール。「淡海」を擁し、520室の客室は全室レイクビュー、風景と調和したその様は大津のシンボルとなっている。

## 京都・東映太秦映画村

剣劇を中心とする時代劇を撮影する施設で、テーマパークとして開放されている。時代劇ショーを見ながらの貸切パーティーを開催できる。

## 大阪市中央公会堂

1918年の開館以来、大阪のシンボルとして親しまれている。ネオルネッサンス様式のレンガ造りの建物はロマンチックな雰囲気をかもしだしている。国の重要文化財。

## 大阪・鶴見ノ森 迎賓館

1990年の国際花と緑の博覧会に、要人を迎えるために建てられた。花と緑に囲まれて、森までも贅沢に貸し切ったパーティーができる。

## 神戸ポートピアホテル

1,702名収容の国際会議場や、大小36のバリエーション豊かな宴会場を有し、各種セミナーや国際会議、パーティー、展示会にも対応できるコンベンション施設。

## 奈良国立博物館

奈良公園の一角にあり、東大寺、興福寺、春日大社などに隣接。ゆったりとした環境の中で仏教美術の魅力とその背景にある豊かな歴史・文化のすばらしさにふれることができる。

## 京都・料亭

京都には日本でも指折りの有名料亭が数多くあり、日本の風情を満喫しながら懐石料理を楽しめる。テーブル・椅子席を選ぶこともできる。

## 京都・The Garden Oriental Kyoto

日本を代表する画家の邸宅を改装したイタリアン・レストラン。美しい日本庭園を眺めながら、京都の新鮮な素材を使った食事を堪能できる。

## 大阪水上バス「ひまわり」

市内中心を悠然と流れる「大川」を優雅にクルーズ。帝国ホテルの料理を味わいながら、迫力満点の大阪城や巨大なビル街、中之島の美しい夜景を船上から眺められる。

## 神戸・KITANO CLUB sola

神戸の街並みや瀬戸内海が360度見渡せる、六甲山麓の贅沢なロケーション。昼間は自然の美しさを、夜間は1,000万ドルの夜景を満喫できる。

## 神戸コンチェルト

全長74メートル、2,138トンのクルーズ船。レストランやバンケットホール、大小さまざまな個室を備え、中華料理や鉄板焼、スイーツが楽しめる。クラシックやジャズなどの生演奏も。

## 和歌山マリーナシティ

様々なアトラクションが楽しめるテーマパーク。入園と各種レストランでの食事がセットになったプランが充実。温泉も予約で利用可能。



## 日本文化の神髄 関西ならではの催し

工芸、芸能、習俗など、地域の文化が凝縮する場のひとつが伝統行事や催しで、それらは地域の人々や地元経済によって支えられています。異文化との接触や非日常的経験は、人々を感動・リフレッシュさせると同時に、学びの場にもなります。日本文化の中心地である関西の様々な行事、催しを、ぜひご体験ください。

### ひらく春

#### 大阪／大相撲春場所(3月)

神に敬意と感謝を示す、古くからの日本の祭りであり、武芸でもある日本の国技・相撲。鍛え上げられた力士たちが、15日間の真剣勝負を繰り広げる。

#### 関西各地／花見(3月下旬～4月中旬頃)

花見は9世紀頃からの日本の春の風物詩。2週間足らずで散る桜を楽しむために、花見弁当持参で出かける人も多い。

#### 京都／葵祭(5月)

五穀豊穡と安寧を祈念する祭で、1400年の歴史を持つ。中世の貴族衣装の行列約500人が、5時間かけて、京都御所から世界遺産・下鴨神社、世界遺産・上賀茂神社までを練り歩く。



### もえる夏

#### 京都／祇園祭(7月)

9世紀頃から行われてきた日本三大祭の一つ。祭のハイライト「山鉾巡行」は、動く美術館とも呼ばれる山車が京都市内を巡行する。

#### 和歌山／那智の火祭り(7月)

一の段の滝の落差では日本一の「那智の滝」。原生林に囲まれた山岳聖地で、毎年7月14日には、神々が神輿に乗り、滝に里帰りする様子を再現する火祭りが開催される。

#### 大阪／天神祭(7月)

日本三大祭の一つで、陸渡御、船渡御が見どころ。100艘を超える船団が大阪市の中央を流れる大川を行きかい、約3千発の花火が打ち上げられる。



### おさめる秋

#### 大阪／岸和田だんじり祭

約300年の歴史と伝統を誇る。重さ4トンのだんじりを曳き回し、勢いをつけたまま、道路の角を曲がる場面が見どころの勇壮な祭。

#### 奈良公園／鹿の角きり

園内に国宝が点在し、1100頭の鹿が徘徊する広大な公園。17世紀頃に、危険防止と樹木の保護を目的に「鹿の角きり」が始まり、いまでは人気の催しに。

#### 関西各地／もみじ狩り

秋の深まりとともに野山で紅葉が始まると、万葉の時代から続く紅葉狩りのシーズン。多くの人々が各地の紅葉の名所に出かける。



### はじまりの冬

#### 関西各地／新しい年の事始め

1月には、新たな年の平穏や発展などを祈念した、さまざまな「事始め」が関西各地で行われる。

#### 奈良／若草山焼き(1月の第4土曜日)

奈良公園の東に位置する若草山全体が真っ赤な炎で包まれる光景は迫力満点。

#### 神戸／南京町春節祭(1月下旬～2月上旬頃)

国際港湾都市・神戸にある大きな中国人街。そこで毎年旧暦の正月を祝う中国の祭り。街中で爆竹が鳴り響き、祝い事に欠かせない龍や獅子が舞い踊るほか、多彩なイベントが催されて大いに賑わう。



## 美しい自然との出会い

南北に長い日本列島のほぼ真ん中に位置する関西は、四季を通じて過ごしやすい気候であり、且つ海水浴からスキーまで、季節のスポーツを満喫することができます。都市部近郊にはゴルフ場も多数あり、大自然の中でゴルフを楽しんでいただくことも可能です。

### 心に残る絶景



#### 和歌山／白浜

640mにも及ぶビーチや、円月島・三段壁などの壮大な自然景観を有し、古くから温泉街として賑わい、レジャー施設等も充実している。

#### 神戸／六甲山

神戸1000万ドルの夜景。六甲山から見下ろす大阪湾の大パノラマは日本三大夜景としても知られる。

#### 京都／保津峡

京都北西の山間部から嵐山の渡月橋に至る保津峡は、京都屈指の渓谷美で知られている。渓谷を縫って走るトロッコ列車やスリル満点の川下りを体験できる。

### 癒しの温泉



#### 大津／雄琴温泉

琵琶湖畔の1200年来の湯治場。湖国料理も楽しめる。

#### 和歌山／白浜温泉

南紀白浜温泉は日本三古湯(白浜、有馬、道後)に、また三大温泉地に数えられる。目の前に広がる「海」とともに過ごす贅沢なリゾート。

### 咲き誇る花



#### 関西各地／梅

2月頃から開花し、春の訪れを感じさせてくれる梅。関西には、和歌山・南部、奈良・月ヶ瀬など、梅の名所が多い。

#### 奈良／吉野山・山の桜

古くから山頂に向けて、神木として植え続けられてきた3万本の桜並木は壮観。

#### 奈良／春日大社の藤

藤は境内随所に古くから自生し、20品種・約200本もの藤の木がある。

### 身近な山々



#### 和歌山／世界遺産・紀伊山地の霊場と参詣道

中世以来、熊野三山を訪れる人々の参詣道として神聖な場所とされ、様々な宗教や文化の交流点となった。

#### 関西各地／紅葉

木々が色づき、錦繡の風景が広がるのは11月中旬から12月初旬にかけて。各地で紅葉祭も開催される。

#### 大津／びわ湖バレイスキー場

湖を望むグレンデで、ウィンタースポーツを満喫することができる。

### 清らかな水



#### 和歌山／ウォータースポーツ

自然が豊かな和歌山では、ヨットや釣り、カヌー、また南部ではホエールウォッチングやダイビングなど様々なウォータースポーツが楽しめる。

#### 大津近郊／近江八幡・水郷めぐり

全国初の重要文化的景観に選定された。日本の原風景とも言える雄大な自然風景は「日本一の水郷」として訪れる多くの人々を癒しの世界へと誘う。

#### 和歌山／瀨峡めぐり

瀨峡は瀨八丁とも呼ばれ、特別名勝と天然記念物に指定されており、ウォータージェット船に乗って断崖奇岩の絶景を楽しむことができる。

#### 大津／日本最大の湖・琵琶湖

7月から9月にかけて、淡水浴やウォータースポーツを楽しむことができる。

## とっておきの関西グルメ

温暖な気候に恵まれ、新鮮な魚介類や山菜類が豊富に採れる関西は、古から国内外から一流の人材や食材等が集まりました。現在も多彩な料理を楽しむことができます。

### 鮮魚類の刺身・姿造り

関西は日本の中でも魚の宝庫で、新鮮な魚介類を堪能できる。和歌山は伊勢海老の水揚げ量日本一を競う。

### 神戸ビーフ

米メディアが選んだ「世界で最も高価な9種類の食べ物」のひとつ。ハリウッドスターなどが来日時にオーダーすることでも有名。

### 近江牛のすき焼き

日本三大和牛のひとつ近江牛は、将軍家への献上品として贈られ、その後も宮内庁御用達のブランド牛。

### 懐石料理

儀式や高級な宴席などで出される、最も正統な日本料理の形式で、日本の代表的なコース料理。

### カニ料理

しっかりと身が締まり、旨みが詰まっているカニが、天ぷらや刺身、焼き物など様々な調理法で味わえる。



### クエの鍋料理

漁が難しく天然物が少ない幻の高級魚。淡白で上品な美味しさが魅力。

### 柿の葉ずし

酢飯と魚の切り身を柿の葉で包んで押しをかけた寿司。熟成させた身は大変美味。

### 和菓子と抹茶

季節を表現し目でも味わう和菓子や、日本の伝統的な抹茶とともにどうぞ。

### 神戸スイーツ

味わいだけでなく、色彩やフォルム、パッケージなども魅力的な洋菓子の数々。

## 街がつくりだしたユニークなイベント

大規模イベントから街角イベントまで、関西各地では多数の個性のあるイベントが生み出され、年間を通して開催されています。以下に人気のイベントを紹介します。



**神戸／インフィオラータこうべ**(4月)  
道路や広場に花で絵を描くイベントで、阪神・淡路大震災で傷ついた神戸を美しく彩りたいという思いから始まった。

**大阪／落語家と行く なにわ探検クルーズ**(通年)  
落語家の案内で大阪の街を川から探検し、観光名所を巡るクルーズ。

芸術の秋。大小さまざまなアートイベントが関西各地で開催される。代表的なものは**神戸ジャズストリート**(10月)

**真夏の花火大会**(7月中旬～9月)  
関西各地で数多くの花火大会が開催される。各地の特徴を生かし、それぞれのテーマのもとで、1万を超える花火が打ち上げられる。

各地で、関西の夜空と街を彩る幻想的な灯りのイベントが開催されています。



### 京都・花灯路

(3月・12月)  
3月に東山で街並みの魅力を、12月には嵐山で自然の幻想的な情景を堪能できる(写真右)。

### 奈良燈花絵

(8月)  
8月5日～14日の10日間、奈良公園の数ヶ所の会場で約2万個の「ろうそく」の灯りを灯す演出を楽しんでいただく祭典。

### OSAKA 光のルネサンス

(12月)  
水都大阪のシンボルである中之島一帯を光と音で幻想的に演出。大阪最大のイルミネーションイベント。

### 神戸ルミナリエ

(12月)  
阪神・淡路大震災のメモリアル行事。20万個の電球による光の芸術で彩られた神戸の冬を満喫できる(写真左)。





## モデルコース1（産業観光の旅） クールジャパン探訪の旅

革新を追求し続けてきた日本ならではの文化、デザイン、コンテンツ、ファッションなど。関西だからこそ堪能できるクール（格好いい）スポットを訪ねます。



**東映太秦映画村**  
武士や忍者の衣装等の体験もできる。

第1日	関西空港 ===== 京都<泊>
第2日	金閣寺・二条城など世界遺産 ===== 東映太秦映画村 アトラクション体験・ディナーパーティー ===== 京都<泊>
第3日	伏見稲荷大社 == 昼食・懐石料理 ==世界遺産・平等院 == 福寿園 CHA 研究センター ===== 大阪<泊>
第4日	パナソニックセンター大阪 = 心斎橋筋商店街 = 大阪企業家ミュージアム = 大阪水上バス・ディナークルーズ = 大阪<泊>
第5日	アシックススポーツミュージアム == カワサキワールド == シューズプラザ == 神戸スイーツめぐり == 神戸<泊>
第6日	大阪・ショッピングモール ===== 関西空港

## モデルコース2 水と緑の癒しの旅

日本最大の湖・琵琶湖は、周辺の山並からの清らかな天然水が豊富。流域では高度に水を活用し、豊かな文化生活を築いてきました。水の流れとともに旅をします。



**日本最大の湖・琵琶湖  
湖畔のサイクリング**

第1日	関西空港 ===== 琵琶湖ディナークルーズ ===== 滋賀湖畔の温泉<泊>
第2日	朝・琵琶湖周辺サイクリング == 和菓子の里・叶匠寿庵(和菓子作り体験) ===== 京都<泊>
第3日	保津峡下り・嵐山 ===== 平安神宮・琵琶湖疏水 ===== 京都<泊>
第4日	大阪 サントリー山崎蒸留所・工場見学 ===== 「川の駅」はちけんや(リバーサイドでの昼食) ===== 海遊館 ===== 大阪<泊>
第5日	神戸 布引ハーブ園 == 灘酒蔵めぐり ===== 神戸ビーフディナー ===== 有馬温泉<泊>
第6日	大阪・ショッピングモール ===== 関西空港

## モデルコース3 愉快遊興・関西の旅

活気あふれる関西には、他にはないエネルギッシュなエンターテインメント・スポットが多数あります。関西の興奮を存分に味わう旅です。



**和歌山／アドベンチャーワールド**  
人と動物と自然のふれあいを楽しむことができる。

第1日	関西空港 == 海岸美を車窓に眺めながらの列車移動 == アドベンチャーワールド・果物収穫体験 == 白浜温泉<泊>
第2日	世界遺産・熊野古道 == マグロ解体実演ディナー(和歌山マリーナシティ) = 和歌山市<泊>
第3日	特急列車で大阪へ移動 == 通天閣・スパワールド世界の大温泉 == あべのマーケットパーク キューズモール == 大阪<泊>
第4日	テーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」 ===== 大阪<泊>
第5日	神戸花鳥園 ===== 神戸メリケンパーク ===== 異人館街 ===== 南京町 ===== 神戸<泊>
第6日	大阪・ショッピングモール ===== 関西空港

※上記のモデルコースは期間・訪問地などを自由に変更できます。

### モデルコース4

## 絶景に出会う旅

雄大な自然のパノラマ、悠久の文化遺産、新しい大規模構造物など。豊かな自然があり、歴史のある都市が多い関西だからこそ、多様な絶景に出会えます。



**神戸／明石海峡大橋**  
全長 3,911m、世界一長い吊橋。

第1日	関西空港 ===== 滋賀湖畔の温泉<泊>
第2日	びわ湖パレイ == 世界遺産・比叡山延暦寺 === 京都<泊>
第3日	世界遺産・清水寺 == 知恩院・祇園散策 == 修学院離宮 ===== 京都<泊>
第4日	大阪城 ===== 梅田スカイビル ===== ヘリコプター遊覧 ===== 大阪<泊>
第5日	神戸 明石海峡大橋 == 淡路島(淡路夢舞台など) === 神戸ディナークルーズ === 神戸<泊>
第6日	大阪・ショッピングモール === 関西空港

### モデルコース5

## 和の風情にひたる旅

日本で最初に都が開かれた関西には、数多くの文化遺産があり、いまでも伝統文化が息づいています。ゆったりと暮らすように旅をし、和の風情を楽しみます。



**奈良／世界遺産・法隆寺**  
世界最古の木造建築群。

第1日	関西空港 ===== 琵琶湖畔の温泉<泊>
第2日	彦根城 ===== 近江八幡・水郷めぐり ===== 大津<泊>
第3日	世界遺産・西本願寺・早朝散策 === 三十三間堂 === 舞妓との京料理懐石 == 京都<泊>
第4日	日本一長い天神橋筋商店街で老舗散策 == 山本能楽堂(伝統文化体験) == 住吉大社 吉祥殿で宴会 == 大阪<泊>
第5日	奈良 世界遺産・法隆寺など == 素麺づくりの体験 == 奈良公園 == 奈良<泊>
第6日	大阪・ショッピングモール === 関西空港

### モデルコース6

## 歴史ロマンと聖地の旅

都として、修行を積むための聖地として、また政治経済の中心地として栄えてきた関西には、数多くの歴史物語があります。日本の精神を実感できる旅です。



### 大阪城

天守閣は5層8階の美しい姿で見晴しも良く、兜や陣羽織の試着体験もできる。

第1日	関西空港 ===== 百舌鳥古墳群 == 大阪<泊>
第2日	大阪城 ==なにわ探検クルーズ(太閤弁当)==和太鼓体験 == 大阪<泊>
第3日	世界遺産・古都奈良文化財(薬師寺、東大寺など) == 奈良公園・鹿寄せ体験 ==奈良町(夕食) == 奈良<泊>
第4日	吉野山(金峯山寺、吉水神社) == 精進料理 == 世界遺産・法隆寺 == 奈良<泊>
第5日	和歌山 マグロ解体実演(和歌山マリーナシティ) === 白浜(三段壁、千畳敷) === 白浜温泉<泊>
第6日	ショッピングモール === 関西空港

※上記のモデルコースは期間・訪問地などを自由に変更できます。

## 関西の珠玉の特産品

関西の風土が生み出し、品質に厳しい関西人に鍛えられた数々の特産品。ご自身での楽しみのために、親しい人へのお土産として、ご利用ください。

### 大阪

#### 大阪の地ワイン「大阪ワイン」

大阪の河内地域には7社のワインメーカーが存在する。この地域ではブドウ栽培が隆盛で、1928年から1935年には甲州地方を抜いて日本一のブドウ生産量を誇っていた。現在でも全国7位のブドウ生産量で、上質なブドウを使って地域に根ざしたワインが造られている。

#### 大人のホビー製品

東京の秋葉原と並ぶ電化製品小売りの街である大阪「日本橋でんでんタウン」では、大人でも満足できるクオリティーの高いラジコン、模型、プラモデル、フィギュア、ロボットなどのホビー製品が揃っている。

#### 堺包丁

大阪・堺で作られる包丁は、その切れ味の鋭さから、素材の繊維をつぶさず、美しい切り口を作りだし、美しく美味しい日本料理に欠かせない。和洋を問わず、プロの料理人から高く評価されている。

### 大津

#### 大津絵(鬼の寒念仏)

江戸初期から受け継がれた伝統絵画・大衆のための民画で、大胆な筆致と色調が特徴。武者絵・美人画などジャンルは多岐に渡るが、特に「鬼の寒念仏」のようにユーモラスな風刺画の人氣が高い。

#### 鮎家のあゆ巻き

香り高い国産の鮎を北海道産の昆布で巻いた関西風うす味の昆布巻きです。鮎の風味を最大限に味わっていただくために高級珍味「渋うるか」の原材料となる内臓の部分も取り除かず、大鮎を丸ごと一尾使っています。鮎の特徴ともいえる独特の風味(苦味)を味わえる。

#### 近江牛の網焼き

厳選した極上の近江牛をシンプルに味わっていただくにはやはり「ステーキ」。こんがり焼いた表面に包丁を入れた瞬間に溢れ出す肉汁。塩のみで味付けて口に運ぶと、一口目は甘く、口いっぱい広がる豊かな風味。そして、口の中で霜降り余韻を残して溶けていく味わいは至福のひとつとき。

### 京都

#### 高級和菓子と日本茶

伝統技法でつくられる甘い和菓子の本場は京都。花鳥風月を精巧に表現し、芸術品とさえ評価される和菓子もある。穏やかな香りと、上品な甘みのある京都のお茶も高品質で、和菓子によく合う。

#### 和のファッション

京都は和服生産の中心地で、多数の和服店があり、最高品質の和服をレンタルすることも可能。また、和服生地を現代的にアレンジしたファッション製品も多数あり。

#### 京都プレミアム

京都の伝統技法を生かして作られた最高品質の商品群で、衣服、繊維製品、食器、家具などがある。日本のみならず、世界のファッションの中心地パリでも高く評価されている。

### 奈良

#### 奈良一刀彫

奈良人形ともいわれている。桧、桂、楠等を素材として、ノミで豪快に彫り上げた上に、金箔や岩絵具等で極細色を施しているのが特徴。

#### 三輪素麺

奈良時代に三輪の大神神社の神主が村人にその製法を教えたとも言われている。茹でのびしにくく、こしが保てる三輪そうめんは、そうめんつゆでシンプルにまた、暖かい煮麺(にゅうめん)に、食べ方も自由自在。

#### 吉野手漉き和紙

宇陀紙、美栖紙、国栖紙とも呼ばれている。優れた風合いとねばりの強さが特徴。漆漉しから書道紙、表装紙、草木染紙に至るまで幅広い製品が作られている。

### 神戸

#### 洋のファッション

外国人居留地が神戸にもたらした文化のひとつにファッションがある。エレガントでコンサバティブな神戸のファッションは、流行に流されないことから全国的な人氣となり、最近では、ファッションショー「神戸コレクション」の開催などにより、その知名度は海外においても高まっている。

#### 靴

戦後、塩化ビニール製のシューズが開発され全国的に大ヒット、神戸は靴の一大生産地へと発展した。神戸のファッション性により、そのデザインは洗練され、職人技による履き心地の良さとともに高い評価を得ている。

#### 灘の酒

酒造りに適した上質の米とミネラル水が取れ、水上輸送に便利な港があったことから、神戸と西宮は日本酒の名産地として栄えた。最近では、海外における日本食ブームにより日本酒の消費量も増え、欧米のみならず台湾や韓国などでも人氣を博している。

### 和歌山

#### わかやま自慢品

和歌山商工会議所が自信を持ってお奨めする優れた商品等を「わかやま自慢品」として認定。郷土の特産物をふんだんに使った食品やスイーツ、雑貨など多種多様なラインナップ。

#### 「農商工連携事業」開発商品

和歌山商工会議所が農商工連携事業として開発した商品。和歌山産のいちじくを使用した「和歌山ロール」は、上品な甘味、風味の良いクリームをふんわり巻き上げた逸品。「生姜丸しばり Wakayama Ginger Ale」は地元産の新ショウガを使用した「本物志向」の商品。

#### プレミア和歌山

生鮮物から製造品、観光資産に至るまで、「和歌山らしさ」にこだわり抜いて選ばれた数々の逸品。安全・安心を基本に、和歌山県が国内外に向けて自信を持って推奨する。

## 関西6商工会議所広域観光推進委員会

大阪商工会議所

〒540-0029

大阪府大阪市中央区本町橋 2-8

<http://www.osaka.cci.or.jp/>

大津商工会議所

〒520-0806

滋賀県大津市打出浜2-1「コラボしが21」9階

<http://www.otsucci.or.jp/>

京都商工会議所

〒604-0862

京都府京都市中京区烏丸通夷川上ル

<http://www.kyo.or.jp/kyoto/>

奈良商工会議所

〒630-8586

奈良県奈良市登大路町36-2

<http://www.nara-cci.or.jp>

神戸商工会議所

〒650-8543

兵庫県神戸市中央区港島中町6-1

<http://www.kobe-cci.or.jp/>

和歌山商工会議所

〒640-8567

和歌山県和歌山市西汀丁36

<http://www.wakayama-cci.or.jp/wakayama.shtml>

パンフレット発行予定:2012年6月